

広島技調じやけん！通信



令和5年度 民間技術説明会を開催しました！

《日 時》 令和5年11月21日(火) 13:30~16:30

《紹介技術》

- ①カルシア改質土のバッチ式原位置混合工法
- ②浚渫土の利活用を広げる「カルシアバケット」
- ③地下空洞、空間の充填技術「ジュウテンバッグ工法」
- ④SQS被覆システム
- ⑤チタンロッド内部挿入陽極工法
- ⑥完全非破壊で鉄筋腐食を判定「腐食測定機『Dr.CORR』」

(JFEスチール株式会社)
 (五洋建設株式会社)
 (徳倉建設株式会社)
 (みらい建設工業株式会社)
 (東興ジオテック株式会社)
 (飛島建設株式会社)

カルシア改質土のバッチ式 原位置混合工法

サンドコンパクションパイル船に取り付けた密閉式バケットを海底面表層に圧入して、バケット内で海底粘土とカルシア改質材を混合し、原位置で軟弱な海底粘土地盤の表層2.5mを改質する工法。

試験施工での施工船:
三連装のうち1機に
改質機を搭載



サンドコンパクションパイル船

カルシアバケット

軟弱な浚渫土砂のカルシア改質土やセメント改良などに広く使用が可能なバケット。



「ジュウテンバッグ工法」

護岸・岸壁や道路等に発生した地下空洞を、袋体（ジュウテンバッグ）とLSS流動化処理土で補強する技術。



ジュウテンバッグの制作

SQS被覆システム

港湾・空港施設及び道路・橋梁等におけるコンクリート部材に対する塩害及び水密性（防水性）及びアルカリ骨材反応等の対策を目的とした表面被覆工法であり、新設および既設の構造物に適用できる被覆システム。



チタンロッド内部挿入陽極工法

棒状に加工したチタン製の陽極を、コンクリート表面から所定の間隔をもってコンクリート内部に挿入・設置し、直流電源装置のプラス側をコンクリート内部に設置した陽極に、マイナス側の陰極を鉄筋に接続して防食回路を形成し鉄筋の腐食を防止するタイプの電気防食工法。

